

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、耳よりな情報、どんなことでもいいのでお知らせください。

三好市 秘書人事課 ☎ 72-7646



池田第一保育所でふれあいコンサート

音楽に親しみ表現する楽しさを深めてもらおうと2月23日、池田第一保育所でふれあいコンサートが開かれました。保育所で素敵な歌声を披露したのは徳島県を中心に活動する音楽ユニット yuyu with eriri(ゆりり)。リクエストのあった「さんぽ」や「ありのまま」のほか、オリジナル曲「ふたりぼっちの鬼音スープ」など12曲が披露されました。テレビで人気の妖怪ウォッチのテーマ曲「ようかい体操」が演奏されると、子どもたちや職員も一緒に歌って踊り大変盛り上がりしました。



伝統芸能を通じて人権を考える

民俗芸能を通じて人権を考える「みよしがエビス」が2月27日、三好市中央公民館で行われました。芸能に宿る人権の文化についての解説を交えながら、阿波木偶箱まわし保存会による「三番叟まわし」や東京の八王子車人形西川古柳座五代目家元による「車人形」などが上演され、約150人の観客を魅了しました。会場で披露された正月に民家を回って無病息災や家内安全を祈る門付け芸の三番叟まわしは昨年2月に、県の無形民俗文化財に指定されています。人形を操って阿波踊りを踊りながら登場すると観客からの大きな拍手で沸きました。

学校対抗のサッカー大会で交流 多様なスポーツ競技を体験 災害時の行動表を地域で作成



サッカーを通じて交流を深めてもらおうと2月27日、池田地区小学生サッカー大会が吉野川運動公園で行われました。今回から低学年や女子も参加しやすいように「さぎそうカップ」が新設され、大会には池田町内の小学校など10チームが参加。子どもたちは、練習の成果を発揮しようと保護者らの声援を胸に懸命にボールを追いかけゴールを狙いました。大会は池田JFCが優勝、新設された「さぎそうカップ」は箸蔵シャークスが優勝しました。試合を通じて他校の児童との交流を深める良い機会になったようです。



多様なスポーツ競技の楽しさを知ってもらおうと2月20日、池田総合体育館でスポーツマーケット2016が開催されました。市内からスポーツ少年団員や高校の生徒ら142人が参加し、グループに分かれバスケット、バレー、ハンドボール、レスリングの4種目のスポーツを体験しながら交流。バレーやバスケットボールでは基本動作の確認、レスリングではお互いの体のバランスをうまく調整してコミュニケーションをとる練習も紹介され、子どもたちはスポーツの魅力や友達と一緒に触れ合う楽しさを実感していました。



地域の安全・安心について話し合い考えようと2月19日、東祖谷地区地域の防災を考える会が東祖谷郷土文化保存伝習施設で開催されました。2回目となった今回、ハザードマップや事前の行動計画、地区毎の役割分担を考えるなど、災害時の行動表を作成しました。参加者からは「地域の危険箇所を再確認できた」「どのようにして地域の防災を考えていくかを確認できるいい機会となった」など活発な意見が出され、地域での自助共助について考える良い機会になりました。



酒まつりで四国の名酒を堪能

新酒ができあがる時期にあわせて毎年開催されている「四国酒まつり」が2月20日に開かれ、多くの来場者でにぎわいました。池田町にあるサンライズビルでは、四国から厳選した41銘柄のお酒が集結し地酒試飲会が行われました。今年、徳島県立工業技術センターが開発した新酵母「LED夢酵母」を使った9銘柄が初登場し、来場者はグラスを片手に各銘柄を飲み比べ、味の違いを楽しみました。その他にも市内3つの酒蔵が開放され、普段なかなか入ることのできない酒蔵内部を見学したり蔵人しか味わえない搾りたての新酒の味を堪能しようと多くの人で行列ができていました。

幸せの心とは 市民大学で高齢者の人権を考える

「人生はドラマ～一人ひとりが主人公～」をテーマに全11回開催された三好市民大学講座が2月26日、中央公民館で最終日を迎えました。この日は真言宗御室派願成寺住職の大西智城僧上を講師に迎え、「高齢者の人権について」講演が行われ、講師からは自身の経験をもとに笑いを交えながら「相手のことを思いながら行動を起こすことが、幸せの心です」と受講者に語られました。講義後には修了式が開かれ121人に修了証書が渡され、今年度は延べ1022人が市民大学講座受講しました。来年度は6月4日に開講式を予定しています。



たすきを胸に三好地区の小学生が力走

晴天に恵まれた2月13日、第15回三好地区小学校駅伝大会が行われました。三好郡市内の小学校から、男子の部15チーム、女子の部10チームが参加し、1周800mの吉野川運動公園の周回コースを1人2周走り、5区間で競いました。保護者やチームメイトの力強い声援を受け、子どもたちは力強い走り懸命にたすきをつなぎ、男子は王地小、女子は加茂小が優勝しました。また、個人によるオープンクラスのレースも行われ、自己記録更新を目指し全員が走り抜きました。